

平成 28 年 第 7 回 定例会議

# 教育委員会会議録

平成28年9月9日

羽島郡二町教育委員会

## 平成28年 第7回羽島郡二町教育委員会定例会会議録

平成28年9月9日(金)午後1時30分から、岐南町役場 2階 会議室2-3で開催した。  
その要旨は次のとおりである。

### 1 本日の出席委員は、次のとおりである。

委員長	岩井弘榮
委員長職務代理	杉江正博
委員	久納万里子
委員	林潤美
委員(教育長)	宮脇恭顯

### 1 本日説明のため出席した者は、次のとおりである。

教育長(再掲)	宮脇恭顯
総務課長	松原和成
学校教育課長	森透
社会教育課長	飯田潤子

### 1 本日の書記

総務課長(管理監) 松原和成

### 1 本日の議案は次のとおりである。

#### 報告 代決処分の報告について

##### 第16号

・岐南町総合調理センター運営委員会委員の委嘱について

##### 第17号

・岐南町文化財保護審議会兼歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱について

##### 第18号

・岐南町立岐南中学校学校運営協議会委員の委嘱について

##### 第19号

・笠松町体育施設運営委員会委員の委嘱について

#### 議題

##### 第15号議案

・平成29年度使用小・中学校用教科用図書の岐阜地区採択協議会の選定結果について

##### 第16号議案

・方針と重点についての前期中間のまとめ

#### 協議題

##### 1) 羽島郡二町「立志塾」研修参加確認について

実施日 10月8日(土)～11日(火)の3泊4日

会場 国立乗鞍青少年交流の家

2) 次回教育委員会定例会議及び他市町村教育施設訪問について

日 時 10月20日(木) 10:30~12:00

場 所 岐南町中央公民館 集会室1

- 協議題 1) 平成27年度羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算について
- 2) 羽島郡の教育の進捗について
- ① コミュニティ・スクールの進捗について
  - ② 羽島郡二町「立志塾」研修について
  - ③ 学力学習状況調査の分析結果について
- 3) 第45回羽島郡二町教育功労表彰の選考について

3) 第1回運営協議会の開催について

日 時 10月20日(木) 13:30~15:00

場 所 岐南町中央公民館 集会室1

- 協議題 1) 平成27年度羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算について
- 2) 羽島郡の教育の進捗について
- ① コミュニティ・スクールの進捗について
  - ② 羽島郡二町「立志塾」研修について
  - ③ 学力学習状況調査の分析結果について

4) 教育委員県外研修視察先について(案)

日 時 平成28年10月24日(月)~25日(火) 1泊2日

視察場所 静岡県伊東市立旭小学校

5) 市町村教育委員会連合会研究総会の開催について

日 時 平成28年11月11日(金)

受付 9:30~

開始 10:00~15:30

場 所 川辺町中央公民館

住 所 加茂郡川辺町中川辺1518-4

電 話 0574-53-2650

委 員 長 平成28年9月9日(金)午後1時30分、岐南町役場 2階 会議室2-3で、平成28年第7回羽島郡二町教育委員会定例会議の開会を宣した。議事日程により会期は本1日とする旨を会議に諮ったところ、異議なしと認め、会期は本日1日限りに決定した。

前回会議録の承認についての報告を求めた。

総務課長 前回会議録を朗読し報告をした。

委員長 同報告について質疑を求めたところ、質疑がなかったので「前回会議の

承認について」は報告のとおり承認された旨を述べた。

つづいて、教育長の報告を求めた。

## 教 育 長 1. はじめに

前期後半がスタートした。夏休みで子どもの活動や教職員の意識が切れずに前期末までに教職員が皆で何をして、児童生徒や教職員はどんなゴールを目指すのかがどの学校でも描かれていて、よいスタートが切れたことが大変うれしい。

国から飛び込んでくる情報や資料は膨大である。今から変えなければ、変わらなければという危機感、AIの開発が人の日常生活をサポートするところまで入り込ませる段階にきたことだと思う。

文部省の「学習指導要領改訂に向けたこれまでの審議のまとめ」は本文329ページ、今回の学習指導要領の改訂作業は今までの数十倍の時間を要していると想像する。日本が生き残る（ふるさとを支え、日本を支え、世界のトップで世界に貢献する）には教育を変えなければという危機感だと思う。

子どもの世界はどうかと目を向けると、「子どもの貧困」「貧困の連鎖を止める」などといわれてここ数年の間に子どもや保護者が大きく変わっている。段階の世代の孫の時代の真っ只中である。団魂二世はバブルの恩恵を受けている。小学生でも自分がしっかりしていて礼儀正しく学力も高い。その上スポーツもできて、人間関係の調整力も高いという子どもに驚く一方で、あいさつ、集団規則、時間励行などの生活規則、感謝や尊敬などの人間性が全く学べていない孤立児童や勝手児童がいて、その差が質・量ともに幅が広がっていつている。

一つの学級という集団単位をつくるどころか、数人の班構成ができない児童が増えている。

戦後、国の施設として、公民館で家庭教育学級がスタートした。幼稚園、小学校、中学校と3段階で年間20回、ほぼ強制的に参加させられた。このときは一律の施策を強制することに意義があったが、現在はそうではない。親子という最小の単位構成まで行政や学校が関わらなければならぬ家庭が存在するようになっている。

私たちは学校という小さなエリアで生活している。強烈な速度で変化している時代感覚を体験するのは、変わっていく児童生徒の姿から間接的に体験しているのである。

中間評価をしていただいたが、評価した後のアクションを誰がどのように起こし、児童生徒をどんな姿にするのかをきちんと描いて教育に携わっていただきたいと思う。

## 2. 学力学習状況調査の結果について（資料参考）

毎年、対象の児童生徒が変わっていく。経年比較をすることは妥当ではない。本年の対象児童生徒の5年間、8年間を振り返る必要はある。資料は羽島郡としての傾向を示してあり、郡としての結果チャートを見ると、国語Aの評価が低い。学校質問紙では国語の指導法個に応じた指導、児童生徒質問紙では家庭学習の値は高いのに国語Aの評価が低いのである。授

業を受ける児童の姿について、学校の評価は低い。

今回の結果ではもう一つ特徴がある。学校間、児童間格差が激しいということである。正規の分布が少なく、下方に押し出している、特定の問題数に極端に偏っている、高いところに集まっているが0問、1問解答にも小さな山がある、ふたこぶくらいである。ふたこぶで山の高さが異なるなど全ての学校に特徴がある。各学校での分析と対応をお願いした。

強く感じることは、この学力調査は学力の一部であるが、昨年度間の格差が大きいということはなかった。昨年度の調査にはあまり現れなかった実態である。

### 3. 平成28年第3回議会質問

平成28年第3回議会が開会した。今回の質問は岐南町議員4名、笠松町議員2名により、いろいろなところから情報を入手されて、羽島郡の教育を気遣っていただけた。ICTを活用した教育、外国語教育、プログラミング教育など教育に直接関わる者以上に敏感であり、一方、誤解もあって至急の対応を求められてはかなわない。

### 4. その他

#### (1) 平成29年用教科用図書の採択について

岐阜地区採択協議会で平成28年度と同一の教科書を使用することが採択された。

#### (2) 平成28年度中学校体育大会が行なわれた。東海大会、全校大会に勝ち進んだ生徒と試合結果

いずれの学校も町と体育協会で激励会を行っていただいた。バドミントンの県大会（池田町）・東海大会（大府市）の応援に行った。木村さんは東海大会では敵なしで完勝だった。全国大会では猪苗代中学校の選手に惜敗したが準優勝の結果である。

#### (3) 高等学校入学者選抜やその後の学校生活についての合理的配慮

県立高等学校生に発達障がいのある生徒が在籍している。この生徒の合理的配慮のために、県教育委員会総務課（教育委員会予算を担当）がその対応についてまとめた。

市町村教育委員会が窓口になり、入学試験やその後の合理的配慮が必要な場合、本人や保護者と学校の懇談等で必要な合理的配慮（試験問題の読み上げ、拡大文字での問題提示など）を求める。

場合、教育委員会に意見の報告を提出し、それを教育事務所を通して県の教育委員会で検討し、試験やその後の学校生活についてできる合理的配慮（予算を伴う場合が多い）を決定して市町村教委に報告がある。それを学校を通して保護者に報告し、保護者が了承されたことについて再び県の教育委員会に伝えて実際の合理的配慮が行なわれる。

#### (4) 全国レクリエーション大会開催

第70回全国レクリエーション大会岐阜大会9月23日（金）～9月25日（日）の3日間岐阜県各地を会場にして開催する。

全国交流大会は羽島郡では「キンボール大会」が、笠松町で成人大

会、岐南町では小学生大会が行われる予定である。

小学校大会は岐南町総合体育館で24日（土）9：30～15：00に行われる。当日はキンボール人口が少ないことから体験会が9時30分から行われ、その後に開会式、競技開始という日程である。

(5) 岐南町総合調理センター

岐南町総合調理センター起工式が8月31日に行なわれた。来年6月の完成を目標に工事にかかった。ドライ方式で徳田8丁目、競馬場駐車場になっていた場所に建設される。

(6) 岐南中学校が、コミュニティ・スクールを設置した。

以上を、資料1を用いて説明した。

- |        |   |
|--------|---|
| 委員長    | 何か質問等はありませんか。   |
| 久納委員   | 高等学校入学者選抜やその後の学校生活についての合理的配慮で、学校の授業などにこのような合理的配慮はされていますか。   |
| 教育長    | 具体的にはされていないと思う。笠松町では特別学級（通級学級）にタブレットを入れていただいた。  |
| 杉江委員   | 現実に生徒はいますか。   |
| 教育長    | 現在も通常の学級にいて、皆と一緒に勉強をしていますが、発達障がい、特別に書く、読むところに障がいを持っているだけで、教育課程を変更して、週に1時間ぐらいはその治療のために通級指導教室へ通ってよい仕組みになっている。高等学校の発達障がいの生徒達は何人か現実に入学している。高等学校と中学校の連携がうまくいっていない。 |
| 委員長    | 今年、高等学校に通級指導学級を作ると検討されている。  |
| 学校教育課長 | 各町の整備状況についてお聞きしたい。<br>笠松町は各学級にタブレットと特別支援学級にアイパット1台である<br>岐南町は順次進めて行く。各学年にデジタル教科書配布。教育委員会としては教育振興基本年計画（5年）で、平成31年までに整備していただけていると思っている。                         |
| 委員長    | 笠松町の給食センターは具体的に動き始めたのですか。   |
| 教育長    | 笠松町、岐南町も同じぐらいに建物を立てている。笠松町の方も設計が完了している。笠松町の建設場所は堤防下の道で米野に行く道で円城寺のJRの西側付近。岐南町の建設場所は笠松町金池町の付近である。   |
| 委員長    | 質疑を求めたところ異議がなかったので、つづいて報告代決処分の報告に入る旨を述べた。   |
| 委員長    | 報告代決処分の報告について事務局に説明を求めた。  |
| 総務課長   | 報告第16号「岐南町総合調理センター運営委員会委員の委嘱について」は、岐南町総合給食センター設置条例第6号の規定に基づき委嘱する旨を報告する。   |
| 委員長    | 同報告について、質疑を求めたところ異議がなかったので、教育委員会の承認とした。   |
| 総務課長   | 報告第17号「岐南町文化財保護審議会兼歴史民俗資料館運営協議会   |

委員の委嘱について」は、文化財保護法第105条及び岐南町文化財保護条例第28条第2項の規定に基づき委嘱する旨の報告と、岐南町歴史民俗資料館条例第4条と附則では協議会の委員は、当分の間、文化財保護審議会委員を兼ねる旨を報告する。

委員長 同報告について、質疑を求めたところ異議がなかったので、教育委員会の承認とした。

総務課長 報告第18号「岐南町立岐南中学校学校運営協議会委員の委嘱について」は、羽島郡二町教育委員会域内における小中学校の学校運営協議会設置等に関する規則第4条の規定に基づき委嘱する旨を報告する。

委員長 同報告について、質疑を求めたところ異議がなかったので、教育委員会の承認とした。

総務課長 報告第19号「笠松町体育施設運営委員会委員の委嘱について」は、笠松町体育施設条例第3条の規定に基づき委嘱する旨を報告する。

委員長 同報告について、質疑を求めたところ異議がなかったので、教育委員会の承認とした。つづいて、議題第15号議案「平成29年度使用小・中学校用教科用図書岐阜地区採択について」事務局に説明を求めた。

学校教育課長 第15号議案については、平成26年度に小学校用教科用図書の採択があり、平成27年度に中学校用教科用図書の採択があり、今年度は、採択が無い年である。採択の無い年は、前年度の教科書を使用できる規定があり議決し、岐阜地区の市町の議決が整ったので、今年度同様、平成29年度の使用の教科書が小学校21ページ、中学校が22ページになった。来年度は、道徳の教科書に関わって道徳の教科書の採択がある旨を説明する。

委員長 質疑を求めたところ異議がなかったので、平成29年度の使用小中学校の使用教科書は、原案どおり岐阜地区の採択が決まった。

つづいて、議題第16号議案「平成28年度羽島郡二町教育委員会の教育指針「方針と重点」についての前期中間のまとめについて」事務局に説明を求めた。

学校教育課長 第16号議案については、資料3を用いて説明する。

方針と重点で基本目標1から目標4までの内容を替えさせていただきながら、その中で、各学校も評価内容（教師用）で評価した。それを基に児童用も作成し各学校で評価した。評価はAからDまでの達成度である。前期中間で7月に実施していますので2ヶ月半の評価である。各学校にはAは今の取り組みを続ける為に、BからDについては向上させるために、どんな活動、どんな取り組みを、どのようにして行くのか具体的に書くようにしている。改善の方向を基に歩みを進め12月に後期の中間で評価をするようになっている。基本的には改善の方向を明らかにして、職員が共通の理解をしながら歩みを進めて子供に反映させていく旨を説明する。

委員長 何か質問等はありませんか。

杉江委員 北小の先生方は非常に低い。今までの流れがあったことの影響があったのか。先生方の考え方の中にあるのか、もっと自信をもってやればよい。

委員長 別に子供たちが低い訳でもない。

教 育 長 先ほど説明した、学力学習状況調査の結果である。先生方は一生懸命行っている。子供たちはそんなに意識していない。目標設定を高いところを持たず、始めの段階の目標をもって行なって、順番に実感を味わいながら指導して行く。

学校教育課長 3月の場面を想定して、今は十分でない部分があるが、この取り組みを通して12月はかなり2月から3月の部分に近づいてくる。校長先生も、先生方の思いもあって、上げて行くことによって子供にも先生方にも自信をもたせたいと考えている所にも期待している旨を説明する。

委 員 長 つづいて協議題に入る旨を述べた。

協議題1 羽島郡二町立志塾研修参加確認について

・10月8日（土）から11日（火）3泊4日の国立乗鞍青少年交流の家に参加される日を各委員に確認した。

協議題2 次回教育委員会定例会議及び学校訪問等の開催について

・次回（第8回）教育委員会定例会議は10月20日（木）午前10時30分から 岐南町中央公民館 集会室1で開催することを確認した。

協議題3 第1回運営協議会の開催について

・第1回運営協議会は、10月20日（木）午後1時30分から岐南町中央公民館 集会室1で開催することを確認した。

協議題4 教育委員県外研修視察先について（案）

・視察については、10月24日（月）から25日（火）1泊2日で静岡県伊東市立旭小学校に訪問し、人間関係の形成と主体的表現する力の育成を目指した能動的な学習の取り組みについて、授業参観と校長、教頭との懇談を行うことを確認した。

協議題5 市町村教育委員会連合会研究総会の開催について

・11月11日（金）午前10時00分から加茂郡川辺町中央公民館で開催されることを確認した。

委 員 長 以上で、全議題の審議が終了したので、平成28年第7回羽島郡二町教育委員会定例会を閉会する。

以上  
終了 午後3時00分

平成28年9月9日

委 員 長